

# 指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成28年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)  
 年間 (4月～3月)

施設名	秋川キララホール	指定管理者	秋川キララホール運営共同事業体
指定期間	平成25年4月1日から 平成30年3月31日まで	担当課	生涯学習スポーツ課

## 1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	306	306	100.0%	
	延べ利用者数 (人)	75,007	68,551	91.4%	
	事業開催 回数	必須事業 (回) (=主催事業)	7	7	100.0%
		自主事業 (回)	5	5	100.0%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	69,126,000	69,126,000	100.0%
		利用料金収入 (円)	20,300,000	18,937,150	93.3%
		主催事業収入 (円)	14,360,000	11,952,515	83.2%
		自主事業等収入 (円)	11,070,000	10,332,966	93.3%
		共催事業収入 (円)	—	3,309,300	—
		その他の収入 (円)	437,000	2,501,787	572.5%
	収入計 (円)		115,293,000	116,159,718	100.8%
	支出	人件費 (円)	41,984,000	34,808,107	82.9%
		施設維持管理費 (円)	31,001,000	25,754,991	83.1%
		運営管理費 (円)	27,682,000	29,919,696	108.1%
		自主事業関係費 (円)	14,626,000	16,683,802	114.1%
その他の支出 (円)		—	—	—	
支出計 (円)		115,293,000	107,166,596	93.0%	
収支 (収入-支出) (円)		0	8,993,122		

### 指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p><b>【開館日数・利用者数について】</b>                  年間を通し、計画どおり開館しました。利用者数については、昨年度、市制20周年事業があったため、計画値を増加しましたが、計画に対し6,500人ほど減少しました。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b>                  主催事業はクラシック7件、自主事業は昭和歌謡1件、落語2件、狂言1件、ポップスを1件実施しました。まちづくり推進事業は2回、クラシック講座を2回実施しました。さらに、支援育成事業として吹奏楽1件、クラシック1件、ワークショップ2件を実施しました。また市民参画事業として、アウトリーチ3件を実施しました。</p>	<p><b>【収支状況について】</b>                  利用料金収入は93.3%と計画値を下回りましたが、事業収入は過去最高額となり、昨年比で約221万円増となりました。今年度は東京労音府中センター、株式会社サンライズプロモーションと共催し、秋川雅史コンサート、立川談春独演会を開催したため、共催事業収入がありました。その他収入が572.5%となったのは、人員増員代1,176,120円、友の会会費828,000円等の収入があったためです。</p>
--	--	--

所管課の評価（指摘事項）		
【開館日数・利用者数について】 今年度も年間の計画どおりに開館が行えています。利用者数については、今年度は市制20周年事業や大型事業の映画祭の実施がなくなっていますが、減少は6,500人に留められていることは評価できます。	【事業の実施状況について】 計画どおりに主催・自主事業に取り組まれています。また、今年度もまちづくり推進事業、支援育成事業、市民参画事業などにも積極的に取り組み、良好な実施状況です。	【収支状況について】 事業収入は過去最高額となり、昨年比で約221万円増となっていることは評価できます。ただ、今年度も自主事業、主催事業の収入向上が課題となっているため、広報宣伝活動の強化等、引き続き集客に向けた対策を期待します。

## 2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	クレーム処理報告書、アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	ワンストップサービスの提供等により、施設利用者の満足度向上や利用拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	14人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	実施回数2回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	人 人員配置計画	3人 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善

個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
事業の取組	主催事業・自主事業等の実施により、文化芸術の振興に努めている	事業報告書、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	市民音楽団体等への支援・育成事業の実施により、音楽によるまちづくりの推進に努めている	事業報告書、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	市民ボランティア等との協働により音楽によるまちづくりの推進に努めている	事業報告書、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	市民参画事業(市民合唱団等)の実施により、市民の手による文化芸術の振興に努めている	事業報告書、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	会員制度等を活用し、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メールマガジンや本社マネージャーブログを活用し、キララホールの取組について定期的な情報発信を行いました。また、協力員と連携し、事業のポスターの掲示を実施したほか、新聞広告の掲載等を活用し事業の広報活動に努めました。</li> <li>・まちづくり推進事業として、レジデンシャル・アーティストによるコンサートを開催したほか、館長によるクラシック講座を2回実施しました。</li> <li>・アウトリーチの取組として、8月にヨルイチミニコンサートを実施したほか、レジデンシャル・アーティスト橋本夏季氏による多摩川幼稚園でのコンサート、また、トランペット奏者、菊本和昭氏によるコンサートを秋川文化幼稚園において開催し、地域と連携した事業を実施しました。</li> <li>・支援育成事業として4年前に発足したキララ合唱団は、レジデンシャル・アーティストや地域で活躍している演奏家との共演を実現し、混声合唱組曲「水のいのち」ほかを抒情性豊かに歌いあげました。</li> </ul>
所管課による所見(指摘事項など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の周知について、今年度も様々な広報・宣伝活動に取り組んでいることが伺えます。ブログによる情報発信も、以前より計画的な更新がなされています。今後も効果的なチケット販売に結びつくPR活動を重ねてお願いします。</li> <li>・まちづくり推進事業として、今年度は新たな取組として、館長によるクラシック講座が実施され、これまでとは異なる角度から、市内の音楽文化の創出に貢献が図られています。</li> <li>・アウトリーチが積極的に実施されており、音楽ホールを訪れにくい子どもやお年寄りの次の来館への足がかりにつながっていると考えられます。今後も市民が気軽に音楽鑑賞できる機会の提供に努めてください。また、今後アウトリーチ事業による地域との連携を、他公演の券売へ活用することを期待します。</li> </ul>